

猛威振るった台風19号

町内各地で被害甚大



①

被害状況など

住宅被害

(全壊、大規模半壊、半壊、一部損壊)

約190棟

断水被害

278戸

(大浦地区260戸、四十八坂18戸)

道路・河川被害

道路被害 117か所

河川被害 58か所

(10月23日現在)

避難者数

最大635人

記録的豪雨により

町内各地で甚大な被害

10月12日から13日にかけて本町を襲った台風19号。降り続いた343mmもの雨により、各地区では、道路の冠水や家屋への浸水被害が相次ぎました。

各地区の道路については、土砂崩れの発生により一部通行不能となり、一時的に孤立化した集落もありました。また、停電や断水も発生。17日に断水が解消されるまで、給水車による給水が続けられました。

台風接近を受け

災害対策本部を設置

町では、台風の接近に伴い、12日午後4時に災害対策本部を設置。同時刻に避難準備高齢者等避難開始、午後6時に避難勧告、翌13日0時27分に避難指示を発令し、住民の避難を行いました。

関係各課では、町内全域の被害状況を確認。各地区で行ったパトロールにより、徐々に台風19号の被害の全容が露わになってきました。

災害救助法が適用
自衛隊延べ1860人が尽力

国では、台風19号による被害の深刻さを受け、本町に災害救助法を適用しました。

また、14日から20日にかけて自衛隊延べ1860人が災害復旧に従事。各地区において重機などを用いて土砂の撤去などの応急復旧を行いました。

災害ボランティア

延べ524人が支援

ボランティアの皆さんも、被災した方の力になろうと活動。山田町社会福祉協議会では10月16日に山田町災害ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの受け入れを開始。10月23日現在、延べ524人のボランティアが、被災地区での支援を行いました。

被災された皆さまの

一日も早い復旧復興へ

甚大な被害を残した台風19号。町では、県内外の自治体に応援職員を要請。土木施設の復旧に取り組むとともに、被災された皆さまの一日も早い生活再建を後押しするため、引き続き復旧・復興に取り組んでいきます。



⑥



④



②



③

▼①田の浜地区で応急復旧作業を行う自衛隊員▼②田の浜地区の被災の様子▼③土石流などにより、多くの家屋が被災▼④土砂崩れにより車が崖下に（船越地区）。三陸鉄道の線路も被災しました▼⑤側溝の泥などをかき出すボランティア▼⑥船越家族旅行村に集められた大量の災害ごみ



⑤



⑧



⑦



⑨



⑪



⑩

▼⑦山田、豊間根中学校、山田高校の生徒や個人ボランティアが、民家に入った泥の撤去などを行いました▼⑧流れた水により裂けた路面（大浦地区）▼⑨各地区で自衛隊員が復旧作業に尽力▼⑩織笠地区でも各地で道路が冠水▼⑪豊間根地区でも河川の越水、道路の冠水・崩落が相次ぎました